

議事概要

会 議 録

会議名	平成30年度 第1回坂祝町地域公共交通会議
日 時	平成30年7月24日(火) 13時30分～15時00分
場 所	坂祝町庁舎3階 会議室
出席者	委員10名(うち代理3名) 事務局4名
欠席者	委員1名
傍聴者	1名
次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会長あいさつ 2. 委員紹介及び委嘱状交付 3. 平成29年度第1回坂祝町地域公共交通会議の質問回答 4. 坂祝町デマンド乗合タクシー運行導入について 運行方法について 停留所について 5. その他
<p>議事要旨</p> <p>開 会</p> <p>総務課長：</p> <p>皆様、本日はご多用の中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>ただいまより、平成30年度第1回坂祝町地域公共交通会議を開催いたします。</p> <p>それでは次第に沿って進めさせていただきますのでお願いします。</p> <p>1. 会長あいさつ。要綱第5条により、前回会議において会長となりました坂祝町副町長三品よりごあいさつ申し上げます。</p> <p>1. 会長あいさつ</p> <p>副町長：</p> <p>皆様改めましてこんにちは。40℃を超えると酷暑の中、お集まりいただきありがとうございます。前回に引き続きまして、時間のかかる内容となっておりますが、ご検討をよろしく願いいたします。</p> <p>総務課長</p> <p>2. 委員の紹介及び委嘱状交付</p> <p>委員の委嘱及び委員紹介について。4月の異動等により、後任として新しく委員になっていただきました皆様のご紹介と委嘱をさせていただきます。</p>	

①公益財団法人岐阜県バス協会 専務理事 林直樹様

②国土交通省中部運輸局岐阜運輸支局 首席運輸企画専門官 河合良隆様

※本日は、代理で金森幹雄様にご出席いただいております。

③岐阜県都市建築部公共交通課長 水野昭人（あきひと）様

※本日は、代理で森隆行（たかゆき）様にご出席いただいております。

④岐阜県可茂土木事務所施設管理課長 酒井有作様

※本日は、ご都合により欠席されております。

以上、4名の皆様が後任として委員となりますのでよろしくお願いいたします。

続きまして、3. 報告事項以降につきましては、要綱6条により、進行は会長でありますので、三品副町長にお願いいたします。

3. 報告事項について

副町長

平成29年度第1回地域公共交通会議の質問について、事務局より説明をお願いします。

事務局：

今年度から事務局担当の片桐です。よろしくお願いいたします。

前回の会議での質問について訂正等がありましたので資料1より報告いたします。

(1) Q：以前路線バスは存在していたのか

A：路線バスについては、岐阜バス（名鉄グループ）が美濃加茂市から各務原市へ行くルートで坂祝町では国道21号線を運行されておりましたが、平成7年3月31日にその路線が廃止となりました。また平成19年3月30日から岐阜バスが、各務原市から関市へ行くルートで一部の地区（勝山地区・深萱地区）を運行されておりましたが、2年後の平成21年3月31日にこの路線も廃止となりました。

(2) Q：効率的なバスの運行ということで、今後様々な年代との協議していくのか。

また バスルートは住民の行動パターンなどを把握して決めているのでしょうか。

A：福祉バスは平成8年1月12日から運行しておりますが、当時の生活スタイルからルートが決まり、現在の運行ルートも何度も見直しを行っております。また以前は、高齢者の方と限定しておりましたが、現在では全町民がご利用していただけるようになっています。

(3) Q：デマンドタクシーは地元タクシー業者への影響がありますのでよく相談して進めて下さいのご意見について

A：タクシー業者があつての地域公共交通であることから、このご意見の通り、地元タクシー業者の方と相談しながら進めてまいります。

(4) Q : 予約型のタクシーは利用方法が複雑となることから、乗り方がわかると安心して利用してもらえenと思いますのでよろしくお願いします。

A : ご指摘のように、周知が必要ですので、広報や各種団体の会合等で説明を行っていきます。

(5) Q : デマンドタクシーなど新しいサービス始めた場合、利用者に変化が起きるので気を付ける必要があります。

A : 今回この事業を始動し、進めていく中で出てくる課題等や各種団体や各地区での意見なども含め、今後協議していく必要があると思っています。

(6) Q : デマンドでヘビーユーザーの方が出てくる。そうなるo公共の政策として、利用しない方との平準化を図る必要があります。上限を設けるなどの設定も必要ではないでしょうか。

A : デマンドタクシーを推進する立場として上限設定については、利用状況の確認をしながら検討していきます。

(7) Q : バス停まで行けない高齢者がいる場合どうするか。

A : 停留所まで行けない方には、デマンドタクシー自宅前利用登録を申請していただき、自宅前での乗降車を可能とし、高齢者や障害者等の外出支援をしていきたいと考えています。

(8) Q : 名前が「福祉」バスとなっているので誤解を招きやすいかと思imas。

A : この機会に例えば、今回のデマンドタクシーを「福祉デマンドタクシー」のような名称に変更することも今後の課題として検討していきたいと考えます。

副町長

報告事項についてご質問はよろしいでしょうか

4. 議題事項について、

副町長

坂祝町デマンド乗合タクシー運行導入について担当者から説明をお願いします。

担当者

担当の高橋です。よろしくお願いします。

坂祝町デマンド乗合タクシー運行導入についての説明（資料2～資料4）を行います。

(1) 運行形態について（資料2-1、2-2）

運行体系は、区域運行となります。

運行方法は、自由経路ミーティングポイント型ドアツードアを含む方法となります。

運行日は、月曜日～土曜日（12月30日～1月3日は除く）8時～17時となります。
運行数は、1日7便で、始発が坂祝町役場から終着が美濃加茂市のバローの区間です。
乗車平均は、1乗車平均予定数 1.5～2.0人を考えています。
停留所は、全部で45か所の内で、A～Hの停留所は公共施設、駅となります。
1～37の停留所は、それ以外のお店公民館や病院等であり、その内、31～37は美濃加茂市内に設置予定の停留所となります。

(2) 利用条件について

現行の福祉バスの運行は継続させて利用してもらい尚且つ、停留所まで行けない方などの福祉的条件の方を利用条件としました。そのため70歳以上の者を含めた9つの条件の中に当てはまる方が利用条件となります。該当者数は平成30年5月30日現在で、3,661人となります。

(3) 運賃について

1人1乗車一律300円であります。また未就学時の方は無料と考えております。

(4) 予約方法について

予約方法は、乗車を希望される便の出発60分前としたいと考えておりますが、最終的にはタクシー会社が決まってから決定します。

(5) 時刻表の説明について（資料2-3、2-4）

行きは、始発の役場から終着のバローまでの片道1時間、帰りは始発のバローから終着の役場までの片道1時間として、往復2時間の時刻となります。

時刻表は、概算時刻となり、主要停留所で、時間調整を行う方法にしたいと考えております。

(6) 坂祝町デマンド利用者登録申請書（資料2-5）

利用者及び付添人（保護者）が必要な方は、必要事項をご記入していただきます。

(7) 坂祝町デマンドタクシー自宅前利用登録申請書（資料2-6）

利用者は乗るときに、運転手に事前提示をします。

停留所まで行けない方の対応として、自宅前登録を希望される場合には、地図を記入してもらいます。その申請をされた後に、希望された箇所が、乗車が可能かどうかの確認を行い、問題なければ利用が承認され、利用が可能となります。

(8) 坂祝町デマンドタクシー利用者登録証（資料2-7）

坂祝町デマンド利用者登録申請書及び自宅前利用登録申請書をされますと、審査後、登録証を利用者にお渡しします。この登録証は、デマンドタクシーに乗るときに、必ず運転手

に提示していただきます。また登録証には、利用者氏名をはじめ、利用料金、費宅前登録の有・無が記載されています。

(9) 停留所の候補地について (資料3-1)

停留所45か所のイメージ図であり、交通に支障のないように、敷地内で停留所を設置したいと考えております。また、美濃加茂市内に設置希望の停留所番号31から37については、美濃加茂市の公共交通会議での承認が必要となりますので、今回の会議で設置の承認をお願いしたいと思います。

(10) 運行スケジュールについて (資料4)

本運行を、平成31年3月から、仮運行を平成30年12月頃の計画しておりますが、状況により変更する場合があります。変更箇所がある場合には、次回の会議にて提案させていただきます。

(11) 運行の要綱案について (参考資料)

運行の要綱案となりますので、ご確認をお願いします。またデマンドタクシーの利用料金は、現金及び坂祝町タクシー助成券が利用できるようにしたいと考えております。

以上が説明となります。

副町長

担当からの説明で、運行方法 美濃加茂市の設置予定の停留所を含めたご意見、ご質問をお願いします。

運輸局

運行は、坂祝町の条件に合う業者となると思いますが、利用することができるのは、町民の方限定でよろしいでしょうか。

担当者

その通りで、利用者は町民の方だけとなります。

運輸局

時刻や運行台数については、運行業者が決まってから具体的に確定すると思いますが、1便あたりの台数含め今後検討する予定でよろしいでしょうか。

担当者

この計画案は、運行業者が確定しない段階での案でございます。そのため最初の台数としては、1便あたり2~3台ぐらいで考えておりますが最終的には、業者が決まってから検討していきたい

と考えております。

バス協会

利用者やタクシー業者から、1便あたりの運行台数の増加を要望される場合があると思います。その時には、増加も検討されますか。

担当者

本運行をしますと、運行台数を含めていくつもの要望があると思います。そういった意見や要望がありましたら、公共交通会議等で検討をしていきたいと考えております。

タクシー協会

1：バス停まで行けない高齢者等は自宅前登録をして、自宅前からの乗降りが可能とすることを提案していますが、この登録が可能な方の線引きを教えてください。またこの線引きは、自己申告で決まるのですか。また自宅前停留所になった場合には、利用者は、タクシーがお迎えに来てから準備する人がいますが、どのように考えていますか。

2：入札やプロポーサル等を含めて、どういった方法で契約を考えていますか。

3：資料2-1の運賃については、1人一律300円となっており、業者としてはわかりやすいシステムですが、障害者の方からも割引もなく、健常者と同じ300円の運賃とするのですか。

4：資料2-3から、自由経路ミーティングポイント型の運行方法を提案されていますが、たまたま乗られた方が一人の場合には、時刻表の通りの時間に目的地に到着とするのか、それとも停まらない停留所をスルーして早く目的地に到着していいのか、この時刻表では分かりづらいために、どういうふうにかえたらいいのか。

5：資料2-6で、高齢者などは登録申請書等を記入することが難しく、申請書の記入には、代理を含めどうにかしているのか教えてください。

6：資料2-7で、利用者登録証は、申請から発行までの期間はどのくらいなのか

7：資料4-1の運行スケジュールによると、業者との契約を10月頃とのスケジュールですが、美濃加茂市の公共交通会議終了後に契約をするのかどうかをお教えてください。またプロポーサル方式だと、会社も書類を作成する時間や、町が審査する時間がかかるために、期間が短く難しいと考えられます。このスケジュールでは、難しいと思います。

8：仮運行について周辺の市町村では無料での運行となっています。坂祝町では、仮運行を無料、本運行を300円とした場合には、仮運行時期は無料のために利用者が増える可能性があります。

その反面、本運行が有料となりその運賃が高く感じる利用者が多くなり、結果デマンドタクシーに乗らなくなる可能性があります。仮運行と本運行との料金の差額が大きすぎるのではないのか。

タクシー協会からの質問についての回答

福祉課長

1の回答：自宅前の線引きは自己申告となりますが、停留所まで歩けないかの聞き取りによる判断も含めて検討をしていきたいと考えております。

担当者

2の回答：坂祝町の提案させていただきます運行方法は、他市町村とは違い特殊な方法であります。そのため契約の選定方法は、入札又はプロポーサルの選定方法を現在検討中であります。

3の回答：障害者等の重度の方は、毎月1,800円分の坂祝町タクシー利用券を支給させていただいております。そのタクシー利用券を、今回のデマンドタクシーでも利用可能とすることで、障害者の方の料金助成となると考えております。

4の回答：質問のように一人しか乗らない場合には、時刻表の通りの運行をしますと、途中の停留所に時間調整のために止まる必要があり時間の無駄となります。この場合には、時間調整は行わず目的地に早く到着していただきたいと考えております。

5の回答：申請書の名前や印鑑は利用者御自身でお願いをしたいと思います。なおそれ以外の事項や地図については、聞き取りで役場職員や、民生委員、近所、家族の方が代理で記入してもらうことも検討する必要があります。この場合には本人と一緒に記入してもらい、その書類は本人の同意があった書類として町は判断させていただきます。

6の回答：申請を受付けしてから、自宅前停留所が可能かどうかも含めた検討時間が必要となり、その場ですぐに利用者登録証を発行することは難しいと考えております。申請から発行までの期間については検討中であります。

7の回答：このスケジュールは、美濃加茂市の公共交通会議での終了後に契約と考えております。また本運行開始時期からの逆計算では、10月頃に契約準備が必要となると考えております。契約方法については、検討中であり、プロポーサルの場合には準備時間が少ないとの指摘をいただきましたので、検討をさせていただきます。

8の回答：運賃が無料であると運輸局の認可は必要ありません。もし仮運行での運賃を有料になりますと、仮運行の開始までに仮運行の認可を、本運行の開始までに本運行の認可の手続きがそれぞれ必要となります。また運行準備期間が短く、この別々の手続きの時間もないことから、現行では、仮運行での運賃は無料で検討をしたいと考えております。

運輸局

デマンド運行の運賃を無料とした場合には乗用事業となり、坂祝町が、事業者に対して対価を支払うこととなります。このデマンド運行が有料となりますと乗合事業となり、この乗合には国の認可が必要となります。坂祝町の計画しているスケジュールでは、時間が短く余裕がないことから仮運行の運賃を有料とすることは難しいと考えられます。

加茂警察署

今回の会議で提案されたバス停はほぼ決まりでよろしいでしょうか。また停留所の場所について警察と調整されましたか。

担当者

今回提案した停留所ですすめていきたいと考えております。また加茂警察署交通課の担当者様にアドバイスをいただき調整をさせていただきました。

身障協会会長

提案された時刻表でありますと、例えば西館を午前8時に乗りたいと希望する場合には、乗れない状況になりませんかでしょうか。希望の時間に乗れるにはどうしたらいいでしょうか。

担当者

今回のデマンドタクシーは、様々ある公共交通の1つにすぎません。またデマンドタクシーが、住民の方全員の要望に応えることはできません。そのため、住民の方の移動手段の1つの選択肢としてこのデマンドタクシーがあるとお考えください。

岐阜県

福祉バスとデマンドタクシーの運行コース及び運行時間があまり変わらない。特にデマンドタクシーに時刻表がありますと、福祉バスと混乱する住民がいると思いますがよろしいでしょうか。

担当者

福祉バス及びデマンドタクシーと似たような運行コースや運行時間であるために、住民には違う乗物や申請が必要であることを周知する必要がある、その周知につきましては検討させていただきます。

運輸局

今回のデマンドタクシーは、現行の福祉バスが無料のため、特殊なケースで導入しているようにみえます。また時刻表を含めて、今回の計画案は仮の資料となり、運送事業者が確定してから決定することとなりますので、この現行案は運行方法を含めた坂祝町の方向性を示している資料と判断されます。

運輸局

通常の公共交通会議において新規事業をする場合には、住民の要望があり、必要かどうかを公共交通会議で審議をしてから、次に計画をするのが通例であります。今回の坂祝町では特殊な形で運行準備をしており、なかなか難しいと思われます。なぜ今回のデマンドタクシーがドアツードアを含めて必要であるのかがわかりづらいと思います。

副町長

平成30年3月に開催した平成29年度第1回目の公共交通会議では、ドアツードアは考えてなく、停留所間の方式を提案させていただきました。しかし議会の影響もあり、急にドアツードアでの運行方法に変更させていただきました。そのため今回の会議でいきなり提案させていただき、委員の方にご迷惑をおかけしてしまいました。

運輸局

福祉バスとデマンドタクシーの路線の住み分けが必要であります。デマンドタクシーの役割とは何かを考えていただきたい。乗合タクシーは乗合事業であり、ヘビーユザーの方が自分のタクシーとして使用することになると、乗合事業の意味がなくなります。本運行してからはなりますが、今後検討をする必要はあります。

タクシー協会

ドアツードアでの運行方法は業者として難しく、難易度がかなり上がった。

民生委員代表

ドアツードアで難易度が上がったとのことであるが、坂祝町の提案でタクシー業者が受けていただけると思いませんか。

担当者

坂祝町の提案内容を理解していただき、業者さんをお願いしたいと考えております。

タクシー協会

このデマンドタクシー事業の継続性を考えてほしい。タクシー業者は地元に貢献したい気持ちはあります。そのため難易度が上がるドアツードアの運行方法は難しいかもしれない。

運輸局

事業主体は坂祝町であり、今日の質問を精査していただきたいと思ひます。運行説明できるようにお願いします。

副町長

各委員さんの意見を精査して、前回の会議でなかったドアツードアを含めた運行方法と、美濃加

茂市内に停留場の設置を行う方向で検討して本運行に向けすすめてください。本日は多くのご意見をいただきありがとうございました。協議は終了します。

事務局

ありがとうございました。続きまして、委員報酬になります。今回の報酬含め会議1回につき、4,000円の報酬となり後日振込させていただきます。また次回の会議につきましては、後日案内させていただきます。

総務課長

色々な課題をいただきました。トップがいないと判断できない箇所もありました。今回の会議で、各委員様からいただいた意見の内容を再検討していき、本運行に向けた準備をしていきたいと考えております。これで本日の会議は終了させていただきます。ありがとうございました。